



令和6年度に向けて

校長 小松重樹

4月9日の入学式で104名の1年生を迎え、全校生徒378名（2年147名、3年127名）、11学級（1年3学級、2年4学級、3年4学級）で令和6年度をスタートすることができました。入学式では生徒の緊張感が伝わってきましたが、中学校生活のやる気と希望に満ちあふれていました。今年度の入学式では、在校生として3年生が参列し、2年生は自宅学習でしたが、新入生を迎えるために、2・3年生で入学式の準備を行い、活躍しました。入学式では、3年生が元気な声で校歌を披露し、新入生や保護者の方々は東蒲中学校のすごさを感じたことでしょう。今年度は伝統を引き継ぎながら、上級生たちが活躍してくれることを期待したいと思います。

さて、元気で楽しい学校生活を送るために、一人一人の生徒がそれぞれの目標を持ち努力することが大切です。元気で楽しい学校生活を送り続けることによって、「自立しようとする生徒」を育みたいと考えています。そのためには、とくに「生徒会活動の活性化」を通して自立しようとする体験を積み重ねさせたいと思っています。また昨年度に引き続き、ボランティア活動を活発化し、地域とともにある学校を目指していきます。

保護者の皆さま、地域の皆さまには今年度も様々な場面でご協力をいただくことがあると思います。学校と家庭、地域が共に手を取り合い、子どもたちをあたたく、時に厳しく見守っていきましょう。今後ともご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以下に、入学式の新入生誓いの言葉を紹介します。

真新しい制服にそでを通し、中学校の校舎やグラウンドを見ると、いよいよ中学生になるという実感がわいてきました。そして、今日から中学校生活が始まります。

中学校では、新たな教科が追加されたり、教科ごとに教えていただく先生が違い、小学校の学習とは変わる点が、たくさんあります。学習内容もこれまで以上に難しくなることもあると思いますが、新しい知識を身につけるため、積極的に学んでいきたいと思っています。そして、部活動や委員会活動など多様な経験を通して自分自身を深く知り、未来へステップアップしていく三年間にしたいと思います。

また、中学校という新たな環境で、今まで以上に交友関係が広がります。私達は、互いに協力し合い、互いを尊重することで高め合い、成長していける学年を作っていきたいと思っています。そして皆で笑い、学び、充実した中学校生活を送っていきたいと思っています。つらいことや迷うことがあったときも、助け合い乗り越えていける絆を築いていきたいと思っています。東蒲中学校の一員として責任ある行動を心がけていきます。先生方、先輩方、これから三年間どうぞよろしくお願い致します。

令和6年4月9日

新入生代表 1年生徒

